

森のおくりもの 9月



かもしかの
の
仲間たち



ジャコウウシ



サイガ



ニホンカモシカ



シャモア

イラスト:菊田秀逸さん(太白区)

森は、いよいよ秋に向かって装いを変えようとしております。自然観察センターでも、鳴く虫の展示などの秋の雰囲気皆様をお待ちしております。ぜひ、森の初秋を感じにおいでください。

(館長 菊池)

小さな小さな演奏家

『マダラスズ と シバズズ』

朝と夕方4時を過ぎる頃からセンター前の芝生広場では、セミの声に紛れて、ビーッビーッ、ジー——イーっという鳴き声が聞こえます。その声の主は本当に小さなコオロギ「マダラスズ」と「シバズズ」です。

小さくたって
ジャンプには自信があるよ

脚のまだら模様がきれいなコオロギです。ビー、ビー、ビーと規則正しく鳴いているように聞こえます。

天敵はカマキリやカエル、トカゲや鳥類など。太い後脚でジャンプして逃げます。

マダラスズ

大きさ:約6~7mm

前脚に耳があるよ!

脚がまだら模様

シバズズ

大きさ:約6~6.6mm

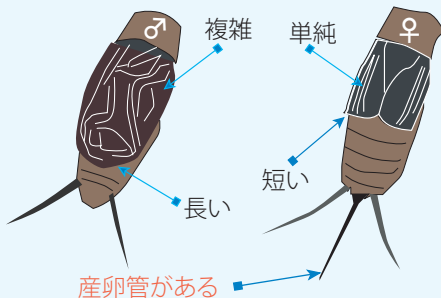
前脚に耳があるよ!

♀の翅は♂の半分くらい短い

♂と♀の見分け方

コオロギなどの鳴く虫のみは、翅を擦り合わせて音を出すので、翅の模様が複雑です。♀は鳴かないので、単純な模様をしていますよ。

★翅をくらべると
模様が

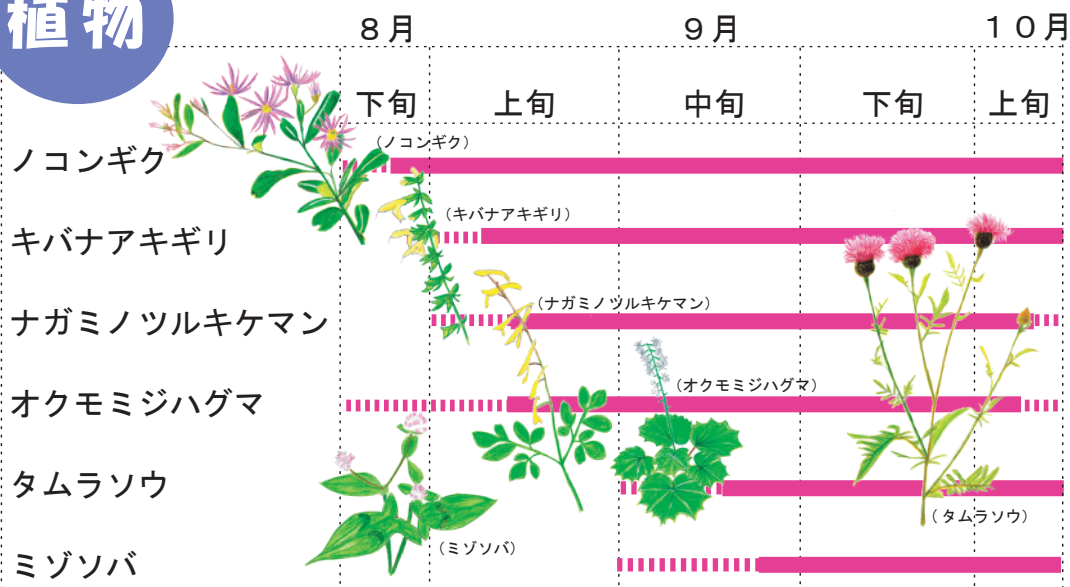


★お腹をくらべると

低いところから、ジー、ジージー——、と不規則に長く鳴いています。雑食で植物質も小動物の死骸も食べます。

9月の生物ごよみ

植物

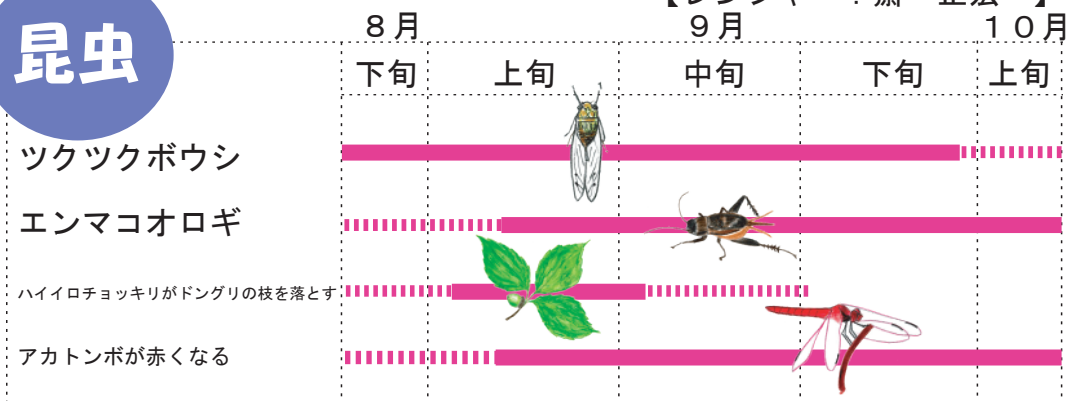


8月23日、24日と、一泊で出張に行ってきました。どんな出張かという
 と「全国自然観察の森運営協議会」といい、全国10箇所ある自然観察の森
 からレンジャーが集まり日々の活動報告や意見交換をするという会議なので
 ず。今回は愛知県にある豊田自然観察の森で開催されました。ほとんどの観
 察の森が20年以上たち建物が老朽化している中、豊田はなんと2年前に新
 しい施設に作り替えオープンしたばかりなのです。展示なども充実しており
 最新のシステムが導入されていて、とても広くうらやましいかぎりです。そ
 んなことで全国のレンジャーと情報交換をして刺激をうけ帰ってきたばかり
 なのです。今回もたくさんのヒントをもらってきたのでみなさんに楽しん
 でもらえるようがんばっていきたいと思います。

来年は仙台が開催地！すごく緊張してます。

【レンジャー：齋 正宏】

昆虫



レンジャー発 木もれびBLOG



略してコモブロ 第4回『澄んだ心をいつまでも』

太白山自然観察の森では、毎週日曜日のガイドウォークや年間をとおして開催しているイベントなどに、元気な子供たちが大勢やってくれます。

そんな子供たちと一緒に森を歩いていると、何気ない一言に“ハッ”とさせられることが多くあります。今回の「コモブロ」では、そんな子供たちの名言集の中から選りすぐったいくつかを紹介したいと思います。

○カモシカが植物を食べながら通ったあとを紹介したときの小学校低学年の女の子の一言。

「カモシカって葉っぱのそうじ屋さんなの？」 

○樹木の根元にあったジグモの巣を観察したときの、未就学の女の子の一言。

「クモさんのハンモックだね♪」 

○人間が触ると腫れる毛虫を、葉の上で見つけて紹介していたときの、小学校低学年の男の子の一言。

「葉っぱは腫れないの？」 

いかがでしたか？ 私をふくめて世の中の大人たちも、いつまでもこんな心を持ち続けてほしいですよ。最後にもうひとつ。ある日のガイドウォークでのレンジャーとある女性との会話。

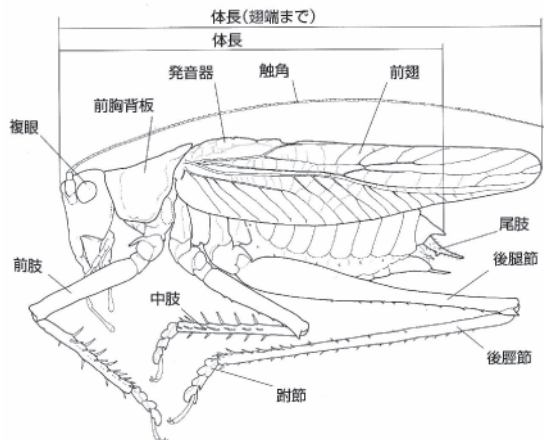
私「ガが苦手です近づけないんですよ〜」

女性「私、男性が苦手です近づけないの。」

自然観察 基礎のきそ

あえて、図鑑の一番最初に載っていることを取り上げ、初心に帰るこのコーナー。今月は『鳴く虫の身体の名称』です。森と家のまわりでは、鳴いている虫の種類もちがうでしょう。残暑の中でも秋を探ってみませんか？

【レンジャー：高橋 千尋】





月面散歩



残暑が厳しかった8月も過ぎ、いよいよ季節は秋に移りますね。秋は月がきれいに見える時期です。という訳で、普段は野鳥観察用の望遠鏡で月の写真を撮ってみました。

月の表面には暗い所と明るい所があり、暗い所を「海」と呼んでいます。

本当の海のように水はたまっていませんが、もし、月に水があったなら、海になったと思われる平らな場所です。明るい所には隕石がぶつかった跡の丸いクレーターや山脈があります。クレーターには、昔の天文学者などの名前が付けられています。「ナオノブ」など、日本人の名前もあるようです。山脈は、アルプスやアペニンなど地球のものと同じ名前がみられます。

ところで、月のウサギはどこにいますでしょうか？写真で言うと「静かの海」が頭で、「豊かの海」と「神酒の海」が耳、「晴れの海」が体で「蒸気の花」が、きねを持つ手です。逆さまになった形をしています、この写真ではちょっとわかりにくいですね？

今年の十五夜は9月30日です。ぜひ、自分の目で月のウサギを探してみたいかがでしょうか？



文・写真：工藤 勝夫（宮城野区）

9月のイベント

15日(土) 10:00~11:30

幼児向け虫の観察会

「虫むしめっけ♪」

むしってどんなところにいるの？
 どうしたら、うまくつかまえられる？
 むしの不思議に

レンジャーと一緒に大接近！



- 集合** 自然観察センター
- 持ち物** 帽子、長袖長ズボン
※捕虫具は使いません。
- 対象** 小学生未満の子供と保護者
- 定員** 15名(応募多数の場合抽選)
- 申込み** 下記アドレスにメールか
往復葉書で、9/10 必着

22日(土) 10:00~11:30

アカトンボ観察会

「アカネちゃんを探そう！」

アカトンボって何種類
 いるんだろう？

自分でつかまえて
 調べてみよう！



- 集合** 自然観察センター
- 持ち物** 帽子、長袖長ズボン
捕虫網など
- 対象** 小学生
- 定員** 15名(応募多数の場合抽選)
- 申込み** 下記アドレスにメールか
往復葉書で、9/15 必着

毎週
日曜は

「ガイドウォーク」の日！

9月のテーマは『秋の草花と虫たち』です

実施日：2日、9日、16日、23日、30日
 10:00~11:30 & 13:30~15:00

申し込み不要。時間までセンター前にお集まり下さい。

●30日の午後は館長がご案内する
 「館長と森を歩こう」です。

9月の休館日

3日、10日、
 18日、24日

17日(月)は敬老の日なので翌
 18日(火)が休館日となります。



表紙の絵や
 原稿を募集
 しています。

里山や自然に関するものを
 描いて(書いて)ね！
 レンジャーからのプレゼント
 があるよっ！

♪森へおいでください♪



宮城交通バス

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅前から
 山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り
 公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター



車

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
 道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



Webから「森のおくりもの」が
 カラーでご覧になれます。

「**太白山 森のおくりもの**」で検索。

「社のひろば」のURL: <http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakusan/index.html>

2012年9月号(毎月1回5日発行)

発行：(公財)仙台市公園緑地協会

編集：仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター

〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

E-mail: taihakusan_moushikomi@sendai-green-association.jp

定期購読のお知らせ

住所・氏名・電話番号と、何月号から希望かを明記のうえ、80円切手12枚を同封して、自然観察センターまでお申し込みください。